

piece up

～繋ぎ合ってゆく～

2月号



発行日：令和5年1月25日 発行人：税理士法人中山会計 情報発信委員会

お客様との信頼関係を深め、社員ひとりひとりが、ジグソーパズルの不可欠なピースのようにしっかりと繋がり合い中山会計を創っていく こんな思いをこめて“piece up”

おかげさまでpiece upを発行して7年目に入ります。
このpiece upを通じてもっと私たちを知って頂き、お客様の身近な存在であることをお伝えいたします。情報発信、活動報告、これらを“piece up”に載せて・・・



税理士法人 中山会計
NAKAYAMA Tax Accountant's Firm

新年のご挨拶

税理士法人中山会計 代表社員税理士 社長 小嶋純一



謹んで初春のお慶びを申し上げます。

昨年9月より代表社員税理士社長を拝命いたしました小嶋純一です。

「事業承継」が中小企業における最大の課題であると言われて十数年。皆様は課題解決への検討、準備、行動を進めることができているでしょうか。奇しくもここ数年新型コロナが蔓延しあらゆる活動にまったがかかりました。しかし時間が止まるわけではありません。「事業承継」をクリアすべきタイミングがずれてくれるわけではないのです。「新時代」の経営環境はトランスフォーメーションという言葉に表されるように「変革」が求められます。

当社では「事業承継」という課題に対して親族外承継という解決策を実行しました。この選択が正しいものであったかはこれからの当社のあり方で示していくこととなります。私自身、代表になることはこれまでの役職とは異次元のものであることを早速体感しております。当社自らが「事業承継」を実行することでお客様の「事業承継」のお力になりたい。そのように思いながらこれからの不確実な時代を共に進んでいきたいと思っております。

この度私たちは「事業承継絶対支援。」をスローガンに掲げました。お客様一人ひとりの「事業承継」を誰一人取り残すことなくご支援する誓いです。ぜひ当社担当者と膝を突き合わせお客様の課題解決に向けて議論するお時間をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

本年から消費税のインボイス制度がスタートします。昨年発表の税制改正大綱では当初ご案内の内容から一部改正がございました。一方でスタート時期はこれ以上の延長はないものと思われまます。インボイス制度は消費税の抜本的改革であります。今後時間をかけてにはなりますが消費税の徴収漏れがない世界に移ります。

また電子帳簿等保存法、相続税と贈与税の一体化など税を取り巻く環境は大きな変化の時を迎えています。日本経済におきましては遂に金利上昇への兆しが見え始めてまいりました。昨年は様々な要因から極端な円安、資源高、物価高と企業だけではなく個人の生活にまで大きな変化が求められた一年でした。本年も引き続き厳しい変化は求められるでしょう。このような環境下だからこそ私たちは専門家としてお客様のお役に立つべきと考えております。皆様におきましてはぜひこれまで以上に当社をご利用いただきまして前進下さりますようよろしくお願い申し上げます。全てはお客様の相談しやすさNo.1のために。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます！

ベルマーク・古切手回収の案内

中山会計のSDGsへの取り組みの一環として、ベルマーク収集を始めました！

当社60周年となる2027年に向けて、4万点の目標で進めています。

皆さまもベルマークを見つけたら、担当者にお渡しください。古切手も引き続き集めておりますので、ご協力をお願いいたします。



中山会計が監修したサービスが北國新聞朝刊に掲載されました



記帳代行労力65%減のサービス

中山会計が監修

中山会計（金沢市）が監修した会計・税理士事務所向けサービスの提供が21日始まった。

開発は、企業向けのITサービスを提供するパワーソリューションズ（東京）が担った。記帳代行の業務の労力は65%削減、決算帳票出力の労力は25%削減できるサービスとなっている。

サービスでは、人工知能（AI）を搭載した機器がデータを読み取り、帳票の読み取りや記帳などの業務を自動化できる。（北國新聞より抜粋）

『小嶋代表100秒チャレンジ!!』

この企画は板書に書いてあるものを100秒以内に説明出来るのか！のチャレンジ動画になっております。



新しいYouTube動画更新のお知らせです！
ぜひご視聴ください！

月刊実務経営ニュース2023年1月号に弊社の
記事が取り上げられました。



←YouTubeはこちら



詳細はこちら→

